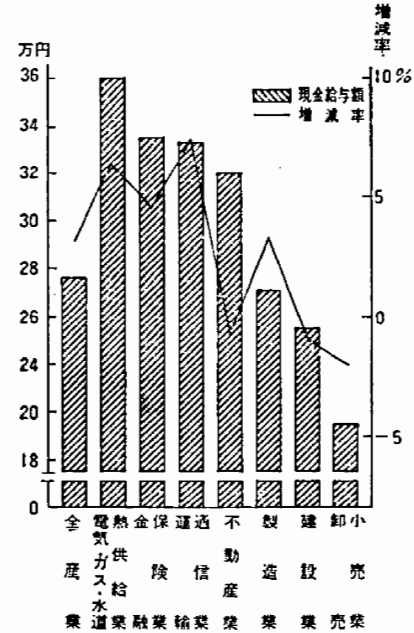


74. 産業別労働者の月平均現金給与額

毎月勤労統計調査による昭和57年の県内労働者（サービス業を除く）の現金給与額は月平均276,283円で、56年の271,307円を4,976円上回り伸び率では3.1%増となっている。

これを産業別にみると、電気・ガス・水道・熱供給業が360,294円と最高額を示し、以下金融・保険業と運輸・通信業が33万円台となり、不動産業が32万円台、製造業が27万円台、建設業が25万円台、卸売・小売業が19万円台となった。また、対前年増減率では運輸・通信業の7.5%増が最も高く、以下電気・ガス・水道・熱供給業の6.4%増と続き、金融・保険業の4.5%増、製造業の3.3%増、不動産業の0.7%減、建設業の0.9%減、卸売・小売業の1.9%減の順であった。

月平均現金給与額及び対前年増減率



(単位 円)

産 業	昭和55年	昭和56年	昭 和 57 年		
			総 数	男	女
全 産 業	254 039	271 307	276 283	329 579	150 966
建設業	x	x	x	x	x
製造業	234 920	251 889	255 565	280 019	148 702
食品工業	253 499	267 683	271 737	328 759	130 870
繊維工業	230 398	238 682	225 389	312 137	120 388
化学工業	176 999	183 431	217 851	299 213	133 673
非金属製品	106 746	115 791	124 495	247 012	100 366
金属製品	184 002	200 738	250 388	268 716	153 018
機械器具	290 100	306 807	310 671	330 128	162 426
電気機械器具	260 858	274 159	300 455	326 770	146 761
輸送機械	331 390	352 994	361 137	371 012	180 454
その他の機械器具	274 909	292 748	302 441	328 523	147 084
卸売・小売業	239 277	264 450	255 675	304 070	135 902
金融・保険業	281 211	286 872	313 361	351 691	151 981
不動産業	212 671	219 004	222 348	307 275	122 984
電気・ガス・水道・熱供給業	230 371	264 983	283 177	302 969	142 178
	246 062	256 615	247 375	363 743	148 178
	175 502	176 685	204 930	282 371	111 081
	184 529	200 686	195 130	279 272	122 420
	328 779	346 366	335 468	494 500	216 878
	293 155	310 402	320 771	362 136	175 228
	280 847	306 266	333 033	338 002	291 045
	305 418	331 903	360 294	381 641	208 169

注) 1. 毎月勤労統計調査による。サービス業を除く。

2. 57年4月に対象事業所の抽出替えを実施したので増減率については指数にて算定した。

資料 統計課「毎月勤労統計地方調査年報」